

開成南小学校 学校だより

みなみの風



平成
31年
4月

がんばれ! 年度初め、多くの方々が応援してくれています!

4月5日(金)
ほか



春休み中から、開成町商工振興会青年部の方々の花育活動により、校舎東側の花壇は“ビタミンカラー”に彩られ、4月当初の思いがけない寒さのおかげで美しく残った桜の花とともに、“いちねんせい”を迎える準備を整えました。

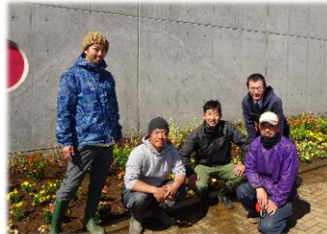


4月5日(金)の10回めの開成南小学校入学式では、98名の新入生を迎え、開成南小学校の児童数合計は616名(H31.4.22 現在)となり、新時代を迎えるメモリアルイヤーのスタートを切りました。



「期待はいっぱい、不安もそこそこ……。」の新入生ですが、先輩たちみんなもそのような思いを乗り越え、たくましく成長してきています。今年のGWは10連休という長い期間なので、リセットされてしまうのではないかと一抹の不安もありますが、がんばれ、1年生!

4月17日(水)には、松田警察署員による交通安全防犯指導も実施されました。健康で、楽しく、安全に!みんなが新入生を応援しています。地区のたくさんの人が心強い味方です。



学校生活や各種活動への御協力をお願いします! 4月19日(金) 多目的ホール 他

4月19日(金)、今年度初めての授業参観、PTA総会、学年・学級懇談会が開催されました。開校以来10年目を迎えた開成南小学校PTAですが、今回は、総会の開催回数など時代に即した改革が議事に挙がりました。特にPTA役員の方々は、保護者の代表として、「学校の応援団」であるPTAの活動の為に、「無理なく、一肌脱ごう!」という有り難い気持ちで活動されています。子どもたちを育み、保護者・教職員の会員を含めてみんなで成長していく理想を目指しましょう。会員をはじめ皆様の御理解と御協力、そして地域の方々からの応援もお願いします。

2019年度 開成南小教職員(敬称略)

校長	佐藤 裕	教頭	大庭 菜穂子	教務主任	大山 あゆみ		
養護教諭	日吉 由紀子	総務主任	米山 五月	学校栄養士	戸谷 瑞紀		
みなみ1	鍵和田 里鶴	みなみ2	筒井 知香子	みなみ3	呉地 泰夫		
1-1	岩谷 佳祐	1-2	浦中 直人	1-3	生沼 夕輝		
2-1	碓井 梨恵	2-2	鳥居 厚子	2-3	片野 勝尚		
3-1	井上 直樹	3-2	木村 亮	3-3	荒野 泰宏	3-4	臼井 会美
4-1	関 裕太郎	4-2	大野 恵里子	4-3	深野 唯		
5-1	原田 友美	5-2	細川 光輝	5-3	尾方 友貴		
6-1	秋山 亜弥	6-2	工藤 あゆみ	6-3	露木 俊平		
教科担当	落合 麗奈	教科担当	水越 健太	英語専科	津山 来		
学習支援	大脇 照実	生活支援	小野 有多子	生活支援	細谷 恵子		
生活支援	津田 正代	生活支援	桐村 佳子	図書司書	島村 礼子		
ALT	渡邊 列リティーナ	用務員	上林 めぐみ				

☆今年度、どうぞよろしくをお願いします!





“珍客が現れました。開成南小は居心地いいの……?”

4月10日(水)
ほか

4月10日(水)は、生憎、冬のように寒く大雨の降る季節外れの日となりましたが、本校体育館を会場に、開成幼稚園の入園式が行われました。

以前から開成南小学校には、カモがプールで羽を休めたり、芝生でスズメが囀っていたり、ツバメをはじめ、時にはハトが中庭の樹木に巣を作ったりしたこともありましたが、また、周囲の田畑の物陰からは、キジの鳴き声が聞こえてくることもあります。

この日の朝はグラウンドに「アオサギ」らしき姿がありました。たまたま“雨が降って田圃と勘違いして舞い降りたのだろう”と思っていましたが、翌々日4/12(金)の乾いたグラウンドでもその姿を発見しました。もちろん、人の姿を見つければ飛び去ってしまいますので、児童への影響は今のところありませんが、よほど開成南小学校のグラウンドが気に入るのでしょいかね?

環境悪化や健康被害まで及んでは困りますが、鳥類の楽園となっていることは、ちょっと誇らしげに考えてもよいと思います。

桜の咲く中でのひとときのバードウォッチングは、心が和むとともに、開成南小学校周辺地域の環境のよさを再確認したような気もしました。

“アオサギ”とは、

- ・河川、湖沼、湿原、干潟、水田等に生息し、松林などに繁殖地を形成する。
- ・日本のサギでは、一番大きいとされており、全長1m、翼開長1.7mくらい。
- ・幸運をもたらす、守り神になるとも言われている。



修学旅行

緊張(?)の調査終了、さあ次は修学旅行だ!

4月18日(木)
第6学年



平成19年度から文部科学省が実施している「全国学力学習状況調査」を、本校でも実施しました。小学校6年生と中学校3年生が調査対象となりますが、特に小学校6年生は、全国規模の調査実施ということで、普段の生活や学習とは違う雰囲気を感じた人もいたのではないのでしょうか。

問いの〇×で一喜一憂する必要はありませんが、自分を客観的に見て、自らの一層の成長につなげるきっかけとなればよいとも思います。様々な機会で、自分の状況を測り見直してみることも、面白いと思います。

この調査を終えると次は修学旅行ですね!

開成南小 修学旅行

- ・2019.5.11(土)~12(日)
- ・栃木県日光市方面
- 世界遺産「日光の社寺」
- 日本有数の名瀑や湿原
- 修学旅行専用列車
- バスで通るいろは坂
- みんなで泊まる旅館
- 大勢で食べる食事
- 日光土産 etc.



季節のたより

「10連休」の是非や影響について、巷間の話題となっています。GW(ゴールデンウィーク)は、いわゆる戦後、1950年頃までに整えられ、1973年の「国民の祝日に関する法律」改正による「振替休日」の規定、1989年からのみどりの日、昭和の日の新設、2002年の学校5日制の導入などによって、大型連休として徐々に充実(?)してきました。

元々は映画館に多数のお客さんが入る時期として使われ始めた語でしたが、現在では、日帰り旅行から国内・海外旅行など、「行楽の旬」として定着しているのは御存知のことと思います。考えてみれば、いわゆる「春休み」期間は、開成町近辺ではちょうど10日間ですし、「2回目の春休み」と考えることもできます。春休みにやりきれなかったことにチャレンジしてみるのも、有効な時間の使い方になるかもしれません。

人込みや渋滞が苦手な人にとっては、「静養」や「充電」、「瞑想」の期間になってしまうのでしょいけどね。事故等には注意しましょう。(担当)

